



まごころ通信

平成30年4月27日発行

編集・発行 教育総務課

教育長 コラム ②



●未来を創るたくましく子ども

平成30年3月に新しい小田原市学校教育振興基本計画を策定しました。

その中で、これからの小田原の目指す子ども像を「未来を創るたくましく子ども」とし、子供の「自ら考え表現する力」「命を大切にする心」「健やかな心と体」「いじめやいじめへの愛」「夢への挑戦」という五つの側面の成長が図られるように教育環境を整えていくことを掲げました。

このわけ、教職員の皆さんには、子どもへの育ちをまねる姿勢として「命」「地域」「信頼」の三つのキーワードを念頭に置いて小田原の教育を推進していただくことが切望いたします。



教育委員会の活動

いじめの予防教室



授業の様子



J：COMのデイリーニュースで放送されました

2月16日(金)、県内で実際にあったいじめ事例を題材とした「いじめ予防授業」を三の丸小学校にて開催しました。神奈川県弁護士会の田代幸弁護士をお招きし、三の丸小学校6年生を対象に、「いじめ問題」に関する際々感じる「事前」食い止められなかったか」という切なる想いを、授業を通じてお伝えいただきました。

学校給食用物資選定委員会

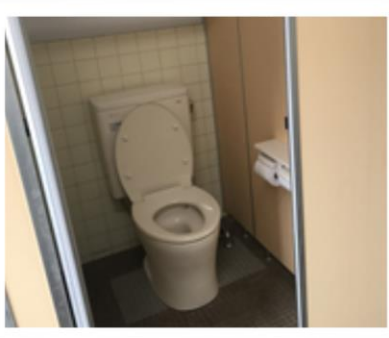
1月31日(水)、学校給食会(市教委学校安全課給食係内)主催の「学校給食用物資選定委員会」が生涯学習センターけやきで開催されました。

今回の選定委員会では、小麦粉が含まれない「ハンバーグ」など、計6品が新規物資として、4月からの学校給食に使用されることと決定されました。



トイレの洋式化

@林 舞香



学校の環境改善の取り組みの一つとして、使いやすい居心地の良いトイレを目指し、トイレの洋式化を進めています。平成29年度は小学校12校と中学校3校のトイレについて洋式化工事を行いました。来年度までに、みなさんが必要とするトイレの数に対する洋式化率を8割以上とするのが目標となっています。

学校の取組

大窪小学校 ～城南中学校との連携～

城南中学校の先生が来校し、6年生を対象に英語の授業を行っていただきました。

児童たちは楽しそうに活動し、中学校での英語の授業に対する不安を払拭することができたのではないのでしょうか。

3/1

本校出身の城南中3年生が来校し、6年生とともに清掃活動に取り組みました。

これは、中学生の卒業期の活動として行っているもので、中学生が出身校である本校と早川小学校へ出向き、小学校をきれいにする活動です。

軽々と器具を移動させたり、手際よく流しを磨いている先輩の姿を見て、6年生も一生懸命に活動していました。リーダーとして活躍してきた6年生にとって、中学校のリーダーとともに活動することで学ぶべきことがたくさんあったことでしょう。

3/13



@須藤 美咲



「私の木づかい」パイロット事業～教育長が体験～

児童に地域で生産された木製品を実際に使用してもらうことで、学校教育における環境教育への取組を推進するとともに、「ものを大切にする心」の育成や、快適で潤いのある教育環境の確保を目指す取り組みを行っています。

平成29年度は早川小学校、足柄小学校、大窪小学校で木製品の製作（天板・ヒノキ箸）を実施し、栢沼教育長もヒノキ箸の作成を体験しました。

マイ箸の完成が楽しみ♪



放課後子ども教室 ～新玉小ラグビー体験～



2月22日(木)に、新玉小学校放課後子ども教室でラグビー体験教室を実施しました。準備運動に始まりトライ体験、キック体験、シグザグリレーの3つのレクレーションをローテーションし、寒空の下とは思えないほど子供たちは元気いっぱい活動できました。協力してくださった小田原ラグビースクールの皆さん、ありがとうございました。

本市では、すべての子どもが共に学び共に育つインクルーシブな教育に取り組んでいます。勉強が苦手、学校に通うことが難しい、コミュニケーションが苦手、障がいがあるなど多様な教育的ニーズに感じ、教師と専門機関がチームとなって支援します。心配なことがあれば、まずは校内の教育相談コーディネーターにご相談ください。自ら学ぶ力を養い、勉強が楽しい、仲間がいていいと感じられる学校環境を整えて、だれもが安心して暮らせる社会の実現を目指します。

教育委員のひとこと



教育委員

はぎわら みゆき
萩原 美由紀

みんなのための
インクルーシブ教育